

トラサポ通信

2021/6/1
Vol.31



気になるニュース



いすゞの大型トラックが走行中にエンジンから出火し、大阪市の運送会社がいすゞ自動車などに賠償を求めた裁判で、大阪高裁が大阪地裁判決を変更し、いすゞ自動車に支払いを命じました。高裁でこのような判決になった要因として、原告の運送会社が適切な整備をしていたことが挙げられていました。規定走行距離ごとの整備、定期法定点検で正規の整備工場へ依頼、それら一つ一つは手間とお金がかかりますが、大きな事故になったときにこんなにも結果が変わってくるという良い事例ででしょう。安全と安心は地道な努力を続ける先にあり、それが会社を守るのでしょうか。



コンプラ道場



貨物自動車運送事業者は、様々なルールを守らなければなりません。多くの事業者はその本質でなく、形だけを見ているため、苦痛に感じてしまうので、正しく理解していきましょう。今回は**法律の目的(パート2)**についてです。

運送業法の目的は「**輸送の安全を確保**」、「**貨物自動車運送事業の健全な発達**」、「**公共の福祉**」です。事業なので利益を出すことが必要で、それが「**健全な発達**」です。そしてトラック運送は儲けるためだけでなく、公共の福祉、つまりインフラとして国が重要視しています。経済を支えるインフラが無くなるとは困るので安全の確保がとても大切なのです。各事業者が自分達が生きる世界のルールの根っこを知ることが大切です。



【コラム】

自宅の庭に小さな畑を作りました。鍬で土を掘り起こして、ふるいにかけて、石灰を混ぜてPH調整しました。トウモロコシを種から苗に育て、10本分の苗を植えました。自分の子供のようにかわいいです。おいしい実ができるように頑張ります。

【発行者】

〒224-0053
神奈川県横浜市都筑区池辺町 3573-2-301
YJT行政書士事務所
電話 045-932-3722 FAX 045-934-8851
メール suzuki@unsapo.com